

第12回生活科学系コンソーシアムシンポジウム

テーマ：With/Post コロナ社会と人の生活－生活科学からの提言－

日時：2022年12月11日(日) 13時30分～16時25分

場所：オンライン開催 (Zoom)

申込方法：12月4日(日)までに以下のサイトからお申し込みください(申込後確認メールが届きます)

<https://forms.gle/tPeFqECsNtDdceKm7>

定員：300名(申込先着順)

参加費：無料

趣旨：

生活科学系コンソーシアムでは、よりよい生活を目指して生活を多面的に研究し、成果を社会に還元していくことを目的として関連学会が連携して活動しています。2021年度から生活科学の視点でWith/Postコロナ社会と人の生活について検討するシンポジウムを開催しており、今回が3回目です。今回は、3つの学会からの報告とともに、これまでの内容を振り返り、意見交換を行います。是非、ご参加ください。

なお、各報告の概要を生活科学系コンソーシアムHP (<https://www.seikatsuconso.jp/>) に11月中旬ごろに掲載する予定です。

司会・進行 宮野道雄(家政学分科会委員、大阪公立大学・理事長顧問、特任教授)

13:30～13:35 開会挨拶

杉山久仁子(生活科学系コンソーシアム会長、横浜国立大学教授)

13:35～14:00 消費科学的観点からWith/Postコロナの影響と課題を整理する

大矢勝(日本繊維製品消費科学会元会長・諮問委員、横浜国立大学教授)

14:00～14:25 With/Postコロナ社会における服飾系学会の活動

河上繁樹(国際服飾学会理事、服飾美学会代表委員、関西学院大学教授)

14:25～14:50 大学博物館・美術館 ヴァーチャル見学会の実施について

－服飾文化セミナー・研究例会での試みと今後の展望－

菅野ももこ(服飾文化学会理事、文化学園服飾博物館学芸員)

14:50～15:00 休憩 (質問受付)

15:00～15:20 質疑応答

15:20～16:20 パネルディスカッション：連続シンポジウムの総括－生活科学からの提言－

3回のシンポジウム要点整理 杉山久仁子

16:20～16:25 閉会挨拶

守隨香(生活科学系コンソーシアム副会長、共立女子大学教授)

お問い合わせ先：生活科学系コンソーシアム事務局

[lifescicons\[at\]gmail.com](mailto:lifescicons[at]gmail.com) ([at]を@に置き換えて下さい)